

東京大学大学院法学政治学研究科・国際高等研究所東京カレッジ
合同企画講演会

"The Future of Taxation"

グローバル化の時代において、従来は国家主権と不可分と観念されてきた租税主権(tax sovereignty)の性質が変容しつつある。BEPSはその現れの一つに過ぎないと捉えることもできる。本講演ではより広い見地から、国家に必ずしも結びつけられない租税(主権)のあり方、について考えたい。

<日時>2月12日(火)13時30分~15時30分

<場所>法学部3号館203会議室

<講師>Micah Burch氏

(Senior Lecturer: The University of Sydney, Faculty of Law)

<モデレーター>浅妻章如氏

(立教大学法学部教授・東京大学大学院法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センター客員教授)

<使用言語>講演は英語で行われますが、必要に応じてモデレーターが日本語で要点を説明する可能性もあります。質疑応答は日本語でも可能です。

<申込>東京大学大学院法学政治学研究科・法学部所属の学生・教職員は事前申込不要です。東京大学のその他の部局にご所属の方は、以下の要領でお申し込みをお願いいたします。建物への入館制限があるため、当日お入りいただけるようにお名前とご所属を予め伺うものです。

①お名前(ローマ字のふりがな)

②ご所属(例:東京大学大学院経済学研究科・博士課程)

申込先: koaze@j.u-tokyo.ac.jp

(東京大学大学院法学政治学研究科 担当:小疇<こあぜ>典子)